

## 1. はじめに

G18TS OCR導通確認器は、CR付G18/T5変換アダプタの櫛歯先端部の舜断防止機能が正しく機能しているかをチェックするための確認器です。CR付G18/T5変換アダプタは現用回線の40号保安器に装着して使用するため、装着前に本器にて舜断防止機能の確認を行ってください。  
なお本品は、CR付G18/T5変換アダプタ内部の電気的特性を確認するものではありません。

## 2. 各部の説明



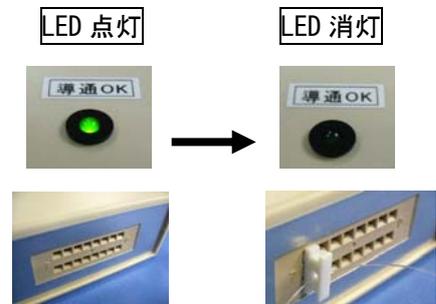
## 3. 使用方法

### 1) 始業点検

始業点検には簡易方法と詳細方法の二通りあります。通常は簡易方法で十分ですが、詳細方法による定期的な点検をお勧めいたします。

#### I. 簡易方法

- ① 「電源SW」を入れる
- ② 「導通確認」ボタンを押し、「導通OK」のLED点灯を確認する
- ③ 「点検用プラグ」を任意の受け口 1箇所へ挿入し、「導通OK」のLED消灯を確認する



#### II. 詳細方法

- ① 「電源SW」を入れる
- ② 「導通確認」ボタンを押し、「導通OK」のLED点灯を確認する
- ③ 「点検用プラグ」を受け口の0Aに挿入し、「導通OK」のLED消灯を確認する。
- ④ 「導通確認」ボタンを押し「導通OK」のLED点灯を確認後、「点検用プラグ」を受け口の1Aに挿入し、「導通OK」のLED消灯を確認する。
- ⑤ 順次④を2A～7A、0B～7Bの全ての受け口、16箇所で行う。

### 2) CR付きG18/T5変換アダプタの導通確認

- ① 「電源SW」を入れる
- ② 「導通確認」ボタンを押し、「導通OK」のLED点灯を確認する。
- ③ 「アダプタ受け口」にCR付G18/T5変換アダプタを浮きがないように差し込み、「導通OK」のLED点灯を確認する。なおCR付G18/T5変換アダプタは、どの向きに装着しても構いません。  
**このとき、LEDが消灯した場合は、CR付G18/T5変換アダプタの異常が考えられます。**  
**CR付G18/T5変換アダプタの櫛歯部に欠損や摩耗がないかご確認ください。**

#### <<注意事項>>

CR付G18/T5変換アダプタを著しく斜め且つゆっくり挿抜した場合など、舜断防止機能が正しく機能せず、異常と誤判定する場合がありますので注意願います。

3) 作業終了

- ①「電源SW」を切ってください。

4. お問い合わせ先

東京通信機工業株式会社

東京：開発・販売推進部 〒108-0074 東京都港区高輪 3-8-13

TEL：03-3447-2421

FAX：03-3447-0426

大阪：大阪営業所

TEL：06-4805-6580

FAX：06-4805-6585